

# 音楽療法が社会のために出来ること



**講師** : 作陽音楽短期大学  
教授 柿崎 次子 氏

**日時** : 平成23年7月17日(日)  
10:00~11:30

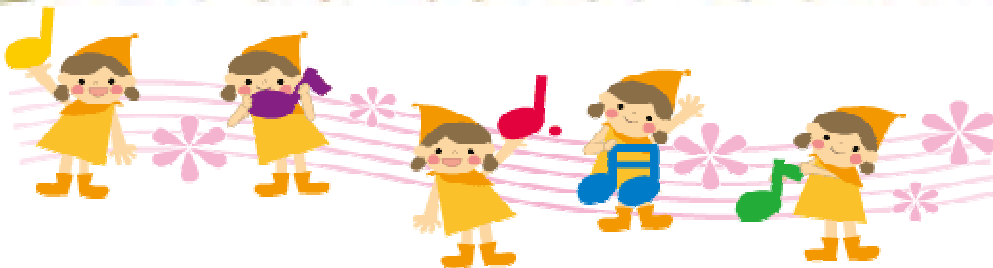
**場所** : 倉敷東公民館 大会議室

## 講師紹介

福岡大学人文学部英語学科卒業後、福岡女子短期大学音楽科にてバイオリンを専攻。1997年よりアメリカ合衆国バージニア州、シャナンドア大学にて音楽療法を学び、同大学院にて2003年音楽療法修士号を取得。2005年同大学院にてTESOL(英語教授法)の教育学修士号取得。

専門は自閉症をはじめとする発達障害で、作業療法の感覚統合療法を学際的に音楽療法へ応用することを主な研究テーマとし、大学で音楽療法を教える傍ら、ユニークな個性をもつ様々な子ども達とセッション中。

二児の母でもある。現在、作陽音楽短期大学教授。



駐車場が大変狭いので、  
なるべく車以外の方法でお越しください。